

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況及び効果検証

(単位：円)

No	補助・単独	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (年度内遂 行実績額)	交付金 充当額 (年度内遂 行実績額)	実施状況	効果検証
1	単独	新型コロナウイルスPCR検査キット購入事業	福祉施設入居者・職員、町職員及び町民を対象としたPCR検査キットを備え、クラスター発生の予防、ワクチン集団接種業務に従事する町職員の事前検査、感染拡大地域へ往来した町民へのキット配布等を実施することにより感染拡大を防止する。	R3.4	R4.1	2,687,800	2,680,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆PCR検査キット購入数 900個</li> <li>◆PCR検査キット使用数 700個 (R4.3月末)</li> <li>◆配布期間 R3.4.26～R4.3.31</li> <li>◆対象者 介護保険又は障害福祉サービス事業所の従業員及び入居者、町外の地域に1泊2日以上滞在した町民、感染者と接触した町民、町職員で業務上感染リスクが高い者、町内企業でクラスターが発生した場合で感染リスクが高い従業員</li> </ul>	R4.3月末現在で利用(配布)率70%を超え、PCR検査キットによる感染確認の需要は高い。PCR検査キットによる簡易検査により、早期に感染状況を確認できることから、町民の安心感につながり、町内でのクラスター発生もこれまでにない。令和3年度中の本町の感染者数も40人を下回っており、本事業の実施が感染症拡大防止の要因の一つであると考えられる。
2	単独	事業継続補助金	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の長期化により、経済的に大きな影響を受けている事業者(農業以外の業種)と養蜂・養鶏業者に対し、補助金を支給することによって、事業継続の支援を行う。	R3.4	R3.6	8,608,462	8,600,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆対象者要件 町内を拠点に事業を行っており、R3.1月から3月までの合計の売上金額が前年同期比で20%以上減少していること。</li> <li>◆補助金額 【減少割合40%以上】個人40万円、法人50万円 【減少割合30%以上】個人30万円、法人40万円 【減少割合20%以上】個人20万円、法人30万円</li> <li>◆申請件数 23件</li> <li>◆申請期間 R3.4.15～R3.5.31</li> </ul>	申請者のうち、個人事業主で減少割合が20%以上が3件、30%以上が3件、40%以上が12件、法人で減少割合が30%以上が2件、40%以上が3件であった。これらの事業者に対し経営継続の支援を行ったことで、町内における新型コロナウイルスに起因した事業廃止は0件であることから、当初の目的が達成できたと言える。
3	単独	学生応援ふるさと小包事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、町外で一人暮らしをしている学生においては、感染防止対策により学生生活に未だ厳しい制限を強いられていることから、ふるさとから地元特産品詰め合せ小包を昨年度に引き続き送ることで、食生活面や金銭面、精神面での支援を行う。	R3.4	R4.1.7	813,278	810,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆申込件数 71件(予算90件)</li> <li>◆申込期間 R3.5.1～R3.11.30</li> <li>◆対象者 訓子府町在住者の子で町外在住の学生(高校・大学・短大・専門学校等)</li> <li>◆小包の内容 米5kg、不織布マスク50枚、味の素食品(粥)商品4品、JAきたみらい商品2品、はちみつ、みそ、かつ丼のたれ、うどん、ごぼう茶、焼き菓子</li> </ul>	◆事業終了後に申込者に対しアンケートを実施。(71人中31人から回答) 本事業の実施により、「支援にならなかった」と答えた人は0人。食生活面30人、金銭面23人、精神面15人、外出機会の減9人と支援が有効であるとの回答を得ており、当初の事業目的が達成できたと言える。
4	単独	子育て世帯生活支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、家庭での負担が増加している子育て世帯への経済的支援を行うため、「子育て世帯生活支援給付金」を支給する。	R3.4	R4.3	7,128,125	7,100,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆対象 ①R3.4.1時点で18歳未満の子どもがいる世帯でR3.4.14現在訓子府町に住所を有する者 ②令和3年度中に出生した子ども</li> <li>◆支給人数 693人(予算700人)</li> </ul>	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、子育て世帯の経済的負担の軽減のために実施した本事業は、対象者全員が早期に申請を終える(申請率100%)など、子育て世帯への経済的な支援として有効な事業であったと言える。
5	単独	こども園施設内消毒作業委託事業	認定こども園における感染防止対策のため、施設内共用部分の定期消毒を行うことで、衛生環境体制の拡充・強化を図ることにより、クラスター感染を防止する。	R3.5	R3.12	211,574	210,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆定期消毒作業の外部委託費(実施期間5月～12月)</li> <li>◆積算根拠 @1,180円×1h×1人×163日×1.1=211,574円</li> </ul>	町内での新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されている状況であるが、園内感染の確認はされておらず、日頃の感染防止対策に加えて実施したこども園共有部分の消毒業務の効果は高いものと考えられる。
6	単独	オンライン会議システム整備事業	コロナ禍における人の密集を避けることを目的として、行政間などの会議や研修会にオンラインを活用した場面が増えていることから、オンライン会議対応の端末及び関連する消耗品等を整備する。	R3.5	R3.8	2,106,552	2,100,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆オンライン会議に対応したPC端末及び関連する備品・消耗品の購入</li> <li>◆購入内容 可動式WEBカメラ 1台、スピーカーフォン 11台、無線LAN中継機 2台、HDMIケーブル(5m・10m) 各2本、スタンドライト 2台、HDMI中継アダプタ 2本、Type-C映像変換アダプタ 4個、ウイルスソフト 6本、ノートPC 9台、タブレット 1台、カラープリンター 1台、液晶モニター(60V) 1台、液晶モニター用スタンド 1台</li> </ul>	◆役場業務に係るオンライン会議 月平均40回程度。うち本事業で購入したノートパソコンは、月平均14回程度使用している。 ◆液晶モニターは3人以上が同じオンライン会議に出席する場合に使用し、月平均5回程度使用している。 以上の利用実績から、行政間の会議における感染リスクが低減されたことで本事業の効果は高いと考える。
7	単独	避難所備蓄整備事業	コロナ禍における避難所での感染症拡大を防止するための備蓄品を整備する。	R3.5	R3.6	1,216,050	1,210,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆備蓄品購入内容 ポップアップ型簡易テント 50張 空気自動注入型エアマット 50枚</li> </ul>	感染症予防に対応した備蓄品が本町に無いため購入したが、納品後において避難所開設の機会はない。 簡易テントは、四方が囲まれているため、飛沫の飛散を防ぐことができる。合わせて簡易テント内で使用するエアマットは、ビニール製であるため定期的に消毒することができ、避難所内の感染症の発生・拡大の防止に備える環境が整備されたことにより、本事業の目的は達成された。

No	補助・単独	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (年度内遂 行実績額)	交付金 充当額 (年度内遂 行実績額)	実施状況	効果検証
8	単独	小中学校感染予防対策事業	学校施設における換気や衛生環境の改善を図り、感染症防止のための整備を行う。また、オンライン学習や三密を回避した集会等の開催のために必要な備品整備を行う。	R3.5	R3.9	9,293,020	9,280,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆換気を行うための設備、衛生環境改善のための改修、オンライン学習や三密を回避した集会を開催するために必要な備品を購入。</li> <li>◆整備内容 訓小体育館大型ストーブ設置 2基、訓小廊下網戸設置 22箇所、空気清浄機（大型） 20台、空気清浄機（中型） 2台、空気清浄機（小型） 7台、大型モニター 11台、手洗い場等水栓自動センサー 40箇所、男子トイレ小便器自動センサー設置 10箇所</li> </ul>	学校現場における施設整備等を行ったことにより、新型コロナウイルス感染防止対策を図ることができたことで、クラスター発生リスクを低減でき、より良い学習環境を整えることが出来たと評価できる。令和3年度末までに学校でのクラスター発生が0件であることから、本事業の感染予防対策として効果があったものと評価できる。
9	単独	放課後子ども教室感染予防対策事業	日ノ出地区ふれあいセンターを拠点として活動している「みつばちクラブ」での新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として空気清浄機を購入し、施設に設置。空気を清潔に保つことで感染拡大を防ぐ。	R3.5	R3.6	102,300	100,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆整備内容 加湿空気清浄機 1台</li> <li>◆対象施設 日ノ出地区ふれあいセンター</li> </ul>	設置日（6/8）以降に参加した児童は延べ1,470人。（2/28現在） 設置後、みつばちクラブの新型コロナウイルス感染症クラスター発生件数は0件。 多人数が活動する場でも新型コロナウイルス感染症拡大を予防するという当初の事業目的が達成できた。
10	単独	スポーツ施設感染予防対策事業	スポーツセンター及び温水プールでの感染防止対策のため、施設入口にサーマルカメラを設置し、利用者の健康状態をチェックする。また、トレーニングルームの感染防止対策として空気清浄機を設置する。	R3.6	R3.7	493,900	480,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆感染防止対策のための備品購入</li> <li>◆購入内容 サーマルカメラ 2台 空気清浄機 1台</li> <li>◆対象施設 スポーツセンター、温水プール</li> </ul>	サーマルカメラを導入することで、受付時における体温測定が円滑となった。 加湿式空気清浄機については、通常の換気システムに加えて、より効果の高い換気を行うことが出来るようになり、狭い空間における新型コロナウイルス感染症クラスター発生件数は0件。誰もが安心して利用することのできる環境が整備されたことで事業の目的が達成された。
11	単独	学校図書館システムネットワーク事業	コロナ禍における読書環境・学習環境における感染防止対策や読書機会の創出に対応するため、町図書館及び各学校を連携させ、読書環境の充実及び図書予約の際の感染防止を図る。	R3.6	R3.7	4,183,850	4,170,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆学校図書館でのパソコンによる図書貸出・蔵書管理を行うとともに、町図書館と学校図書とのネットワークを構築することにより、学校、図書館、自宅など多くの場で読書に親しむ機会を提供できるよう整備を図る。</li> <li>◆導入費用内訳 PC 3台、プリンター 3台、システム設定経費 3校、バーコードラベル 20,000枚、ラベルキーパー 17個、ロールシート 40本</li> </ul>	◆各小中学校の蔵書登録を行い、データベース化と蔵書管理の整備、町図書館とのネットワーク化に向けた環境整備を図ったことで、各学校や図書館の蔵書を予約可能となり、コロナ禍における読書環境が整備され、読書機会が拡大された。（訓小3,000冊、居武士小4,700冊、訓中3,800冊 計11,000冊）また、ネットワーク化により図書予約を非接触で行うことができるため、感染防止の効果もある。
12	単独	子育て3施設感染予防対策事業	子育て3施設での換気対策や3密対策などコロナ感染防止対策のための備品購入	R3.5	R3.9	1,796,740	1,770,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆感染防止のための備品購入費用</li> <li>◆購入内訳 空気清浄機 9台、スポットクーラー 5台、学習用座卓 5台、エアコン（本体・電源工事一式） 1台</li> <li>◆対象施設 こども園、児童センター、子育て支援センター</li> </ul>	本事業によって整備した備品等により、適切な換気対策や三密対策を講じることが出来る環境となったことから、子育て3施設内での感染確認はされておらず、日頃の感染防止対策に加えて整備した本事業で整備した各備品等の効果は高いものと考えている。
13	単独	公民館飛沫感染防止対策事業	公民館での会議利用の際、会議用テーブルにアクリル板を設置し飛沫感染防止を図り、利用者が安心して会議に参加できる環境をつくる。	R3.5	R3.5	138,600	130,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆購入内容 アクリル板 20枚</li> </ul>	会議用テーブルを仕切り、一定の距離を保つことや対面で会話する際に正面に置くことにより、利用者の飛沫感染防止に効果的に使用されている。 これまで使用団体の新型コロナウイルス感染症クラスター発生件数は0件。 安心して会議に参加できる環境をつくるという当初の事業目的が達成できた。
14	単独	新型コロナウイルス対策店舗等改修補助金	新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、町内の店舗等における設備導入、備品購入及び改修等を実施した事業者に対し、その経費の一部を補助することにより、町内事業者等の支援及び事業継続を図るとともに、新型コロナウイルス感染症予防の推進を目的とする。	R3.6	R4.2	1,674,000	1,650,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆申請件数 14件</li> <li>◆申請期間 R3.6.16～R4.3.31</li> <li>◆補助率1/2、補助上限額500千円（補助対象事業）</li> <li>・飛沫感染予防事業：アクリル板等間仕切り</li> <li>・接触感染予防事業：自動水栓、サーモカメラ設置等</li> <li>・換気設備事業：空気清浄機、換気設備、エアコン設置等</li> </ul>	申請件数が14件、補助金額が1,674,000円の実績があり、多数の業種への支援によって町内店舗等における新型コロナウイルス感染症予防対策を推進できたことで、町内での感染拡大防止を図ることができた。

No	補助 ・ 単独	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (年度内遂 行実績額)	交付金 充当額 (年度内遂 行実績額)	実施状況	効果検証
15	単独	プレミアム 商品券発行 事業	感染症拡大長期化の影響により、町内の景気が大きく落ち込んでいることから、町民生活の安定及び町内経済の活性化を図るため、町がプレミアム付商品券を発行する。	R3.8	R4.3	26,132,526	21,500,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆商品券発行総額 71,505,000円 (4,767人×15,000円分)</li> <li>◆券面額 1冊3,000円分 (500円分×6枚) プレミアム50%</li> <li>◆購入限度 通常販売：1人5冊、再販売①：1人3冊 再販売②：1人5冊</li> <li>◆商品券使用額 71,298,500円 (142,597枚)</li> <li>◆使用期間 R3.10.1～R4.1.31</li> </ul>	発行額が71,505,000円に対して、使用額が71,298,500円で、商品券使用率が99.71%と多くの町民に利用されたことにより、町民の家計支援及び地域経済の活性化を図ることができた。
16	単独	新型コロナ ウイルス感 染症予防対 策くんねっ ぷ商品券事 業	感染症拡大の影響により、外出自粛等に伴う家庭での生活時間が増えていることから、経済的負担が大きい町民税非課税の高齢者の方や障害者の方に対する経済的支援を目的として、一人当たり12,000円分の商品券を配布する。	R3.9	R4.2	11,532,864	11,172,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆対象店舗 63店舗</li> <li>◆対象者 965人 令和3年度の住民税が非課税で ①R3.9.1現在満75歳以上 ②満74歳以下で身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方 ③生活保護受給者</li> <li>◆商品券発行総額 11,004,000円 (917人×12,000円分)</li> <li>◆券面額 1冊3,000円分 (500円×6枚)</li> <li>◆商品券使用額 10,827,500円 (21,655枚)</li> <li>◆使用期間 発行日～R4.1.31</li> </ul>	商品券の発行枚数に対する使用率は98.4%と極めて高く、新型コロナウイルス感染症がまん延していた状況下で、物価の高騰（食品や灯油、ガソリンなど）などもあり、生活に直結した事業を展開できたことにより、対象者の経済的支援を図ることができた。
17	単独	特別活動感 染症対策補 助金	感染症拡大の影響から、修学旅行の宿泊地変更により発生することになったキャンセル料を補助することで保護者の経済的負担を抑える。	R3.8	R3.8	51,300	51,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆修学旅行宿泊先変更に伴うキャンセル料金</li> <li>◆キャンセル料金 @900円×57人=51,300円</li> </ul>	本事業の実施により、感染リスクを未然に防ぎ、修学旅行宿泊先変更に伴うキャンセルによる保護者負担の経費を加えることなく、本事業の対象となった学校行事（訓子府中学校修学旅行）を終えていることから、当初の事業目的が達成されたと言える。
18	単独	バス事業者 と連携した 広告促進事 業	町内を運行している唯一のバス事業者と連携し、町外に向けて町の魅力を発信するため、空港連絡バスや札幌発着の都市間バスを利用して、本町の認知度向上を図り、コロナで影響を受けている観光客を早期回復する。	R3.9	R4.2	899,800	890,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆リーフレット製作費及びバス事業者広告費用</li> <li>◆広告内容 空港連絡バス及び都市間バスのシートポケットへのパンフレット設置、北見バスターミナル内のポスター掲示、路線バス車内中吊り広告</li> <li>◆広告期間 R3.11.1～R4.2.28</li> <li>◆経費内訳 印刷製本費 @89円×2,000冊×1.1=195,800円 交通事業者広告委託費用 704,000円</li> </ul>	バスシートポケットへのパンフレット設置では、バス利用者が持ち帰り、準備した2,000冊のパンフレットは全て配布されるなど、町のPRとして効果があったものと考えられる。また、路線バスへの中刷り広告やバスターミナルへのポスター掲示など、人の目に届きやすい広告で町の認知度向上やPRに一定の効果があったと考えられる。
19	単独	生活路線バ ス事業者新 型コロナウ イルス感染 症防止対策 経費支援事 業	新型コロナウイルス感染症拡大により、運送収入が大きく減少した町内を運行路線とするバス事業者に対し、感染拡大防止対策経費を支援することで、利用者へ安心安全を図るとともに事業継続を支援する。	R3.9	R4.2	300,000	300,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆コロナ感染対策経費支援 300,000円 コロナ感染症拡大防止対策に要した経費の1/2以内、一事業者30万円を上限として補助する。</li> <li>◆対象事業者 北海道北見バス株式会社</li> </ul>	北海道北見バス所有の車両及び関連施設において、新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品購入に支援を行ったことにより、バス事業者の感染症対策に対する経費負担が軽減できたとともに、感染症対策によって安心・安全に町民が生活路線バスを利用する環境が整えられたことから、利用する町民への感染防止及び利用促進に間接的ながら効果があった。

No	補助・単独	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (年度内遂 行実績額)	交付金 充当額 (年度内遂 行実績額)	実施状況	効果検証
20	単独	北見地区消防組合負担金事業	消防職員及び消防団員の感染症予防のための資材等を整備し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。また、感染拡大防止対策によるオンライン研修等の増加に伴い、対応するための備品を整備する。	R3.12	R4.3	10,008,130	9,198,000	<p>◆北見地区消防組合訓子府支署の感染症対策事業に対する負担金</p> <p>【支署職員の感染防止等対策】 オンライン用PC 1台、サーマルカメラ 2台、ビニル手袋(200入)60個、酸素マスク(中・高濃度用)各10個、咽頭鏡セット 3個、人口鼻フィルタ 6個、チューブ固定具 10個、車両除染システム 1、空気清浄機 3台、酸素ボンベ減圧弁 1個、救急資材滅菌機 1台</p> <p>【消防団の感染防止等対策】 防火衣セット 10セット、雨衣 105着</p> <p>【消防施設の感染防止対策】 滅菌機作業台 1台、洗濯機 1台、乾燥機 1台、ロッカー(団員3人用) 29台、ロッカー(団員15人用) 1台</p>	職務上徹底した感染症対策は必須である中で、本事業によって来署者の管理や庁舎内の職場環境を整えることができ、救急現場等においても感染防止対策が強化された。消防団員においても従来、防火衣等は他の団員と共有しており感染対策は充分ではなかったが、本事業によって全団員分が整備され、さらには個人用ロッカーを整備することですべての装備が個人管理することができ感染防止対策が図られた。
21	単独	学校情報ネットワーク整備事業	国が進めるGIGAスクール構想で整備したタブレット端末について、クロームブックとWindows端末が混在していることによりコロナ禍におけるリモート学習に支障を来すことが想定されることから、学習指導や機器を統一するため、タブレット端末を整備する。	R3.12	R4.2	6,996,000	6,980,000	<p>◆整備内容 端末100台購入(訓小50台、居小17台、訓中33台)</p>	学校の情報通信ネットワーク環境及び情報機器を整備され、コロナ感染拡大時の臨時休校のリモート授業等の対応が可能になったことにより、クラスター発生時などでも授業の遅れなどに対する影響が抑えることができる。また、本事業によって異なるOS端末が統一されたことにより、タブレット端末を使用した授業への支障が解消された。
22	単独	小中学校コンセント増設事業	新型コロナウイルス感染防止対策で各学校に設置した天井扇や空気清浄機、移動式クーラーの導入やGIGAスクール構想による学習環境の変化からコンセントが不足していることため、配線回路を改修し安定的な電力供給を受ける。	R4.2	R4.3	2,090,000	2,080,000	<p>◆コンセント増設数 訓小 7室9箇所、居小 5室9箇所、訓中 6室6箇所</p>	感染症防止対策に伴うコンセントの不足が解消され、安定的な電力供給が可能となり、児童生徒の学習環境が改善された。
23	単独	児童センター換気設備等設置事業	新型コロナウイルス感染防止対策のため、児童センター遊戯室内の換気設備を設置するとともに、換気による室温調整のため、冷暖房設備を設置する。	R4.2	R4.3	3,564,000	3,560,000	<p>◆設置場所 児童センター遊戯室</p> <p>◆設置内容 ・有圧換気扇(電動式シャッター、バックガード、防雪フード付) 2台 ・エアコン(高置台付) 2台</p>	施設内におけるこまめな換気による新型コロナウイルス感染拡大防止と施設内の温度を整えること可能となり、利用する児童等の熱中症予防につながった。また、当施設の利用が原因で感染が拡大した報告はなく、事業効果は十分発現したと言える。
24	単独	公共施設無線LAN環境整備事業	新型コロナウイルス感染防止のため、非対面の会議等(オンライン会議)が増加しており、公共施設における各個室での利用が必要となっていることから、既存の公衆Wi-Fiに無線LANアクセスポイントを追加整備する。	R3.12	R4.3	6,028,000	6,020,000	<p>◆アクセスポイント設置内容 ・役場庁舎、総合福祉センター 7箇所追加 ・公民館 2箇所追加 ・認定こども園 5箇所追加</p>	<p>◆役場庁舎、総合福祉センターでは、各個室での利用が可能となり、オンライン会議の増加に対応できる環境が整った。</p> <p>◆公民館では、従来のオンライン会議環境は1階のみであったが、2階でのオンライン会議環境が整ったことで、多くの町民が施設を利用できることとなり利便性が良くなった。</p> <p>◆認定こども園では、個室でのオンライン会議に加え、各教室でのオンライン環境が整備されたことで、新たな保育運営システムの稼働できることとなり、より質の高い保育が可能となった。</p>
25	単独	テレワーク環境整備事業	役場内での新型コロナウイルス感染症クラスター発生に備えるため、役場職員がテレワークで業務を遂行できる環境を整備する。	R3.12	R4.3	3,808,695	3,800,000	<p>◆整備内容 ・役場側小型デスクトップPC 10台 ・自宅側ノートPC 10台 ・ノートPC収納キャビネット 2台</p> <p>※テレワークの実施には、一人に対して役場側で映し出すPCと自宅側で使用するPCの2台が必要になる。</p>	役場内でのクラスター発生時や職員が感染した場合に備え、テレワーク環境が整備されたことにより、感染症拡大による業務の停滞を防止できる体制が可能となった。

No	補助 ・ 単独	事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (年度内遂 行実績額)	交付金 充当額 (年度内遂 行実績額)	実施状況	効果検証
26	単独	住環境リ フォーム促 進事業補助 金	新型コロナウイルス感染症の影響により業況が悪化し、経営の維持向上に支障を来している町内建設事業者等の支援及び落ち込んだ町内経済の活性化を図るため、商工会が実施する住宅リフォーム促進事業要綱に基づく住宅の改修工事及び建築設備の設置並びに住宅の敷地整備を促進するための商品券交付事業に対し、その経費を補助することにより、町内商工業の振興をはじめとした地域経済の活性化及び雇用の安定化を図る。	R3.4	R4.3	5,985,000	5,980,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆申請件数 52件</li> <li>◆総事業費 36,241,405円</li> <li>◆事業内容 商工会が実施する住環境リフォーム促進事業に基づく住宅改修等を促進するための商品券交付事業に対し、その経費を補助する。</li> <li>◆補助額 対象工事費の20%、上限200千円</li> <li>◆補助対象者 訓子府町商工会</li> </ul>	申請件数が52件、総事業費が36,241,405円、申請者への補助金交付額の合計が5,985,000円の実績があり、複数業種にわたり工事発注があったことから、町内建設事業者等への支援及び町内経済の活性化と雇用の安定化に効果があった。
27	単独	店舗出店等 支援事業補 助金	新型コロナウイルス感染症の影響により空き店舗活用や店舗等出店、商工業の起業が控えられることを防ぐため、町内において店舗等の新築、空き店舗等の活用により、商工業の起業を目指す者及び第二創業を行う者に対し、補助金を交付することにより、町の賑わいを維持するとともに、地域経済の活性化及び地域振興を図る。	R3.4	R3.10	1,500,000	1,500,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆申請件数・金額 1件、150万円</li> <li>◆補助対象者 店舗新築や空き店舗等の活用により起業又は第二創業を行う者。</li> <li>◆補助金額 起業（自己・購入） 対象経費の2/3以内、 上限300万円 起業（賃貸） 対象経費の2/3以内、上限200 万円 第二創業（自己・購入） 対象経費の1/2以 内、上限200万円 第二創業（賃貸） 対象経費の1/2以内、上 限100万円</li> </ul>	第二創業で1件の申請、補助金額は1,500,000円の実績があり、本事業を契機とした町内事業者による新たな事業が行われることで、地域経済の活性化及び地域振興につながる効果があった。
28	単独	店舗出店等 支援事業補 助金（追加 事業分）	新型コロナウイルス感染症の影響により空き店舗活用や店舗等出店、商工業の起業が控えられることを防ぐため、町内において店舗等の新築、空き店舗等の活用により、商工業の起業を目指す者及び第二創業を行う者に対し、補助金を交付することにより、町の賑わいを維持するとともに、地域経済の活性化及び地域振興を図る。（追加補正分）	R3.10	R4.1	3,000,000	3,000,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆申請件数・金額 1件、300万円</li> <li>◆補助対象者 店舗新築や空き店舗等の活用により起業又は第二創業を行う者。</li> <li>◆補助金額 起業（自己・購入） 対象経費の2/3以内、 上限300万円 起業（賃貸） 対象経費の2/3以内、上限200 万円 第二創業（自己・購入） 対象経費の1/2以 内、上限200万円 第二創業（賃貸） 対象経費の1/2以内、上 限100万円</li> </ul>	起業で1件の申請、補助金額は3,000,000円の実績があり、本事業を契機とした町内事業者による新たな事業が行われることで、地域経済の活性化及び地域振興につながる効果があった。
29	単独	店舗改修事 業補助金	新型コロナウイルス感染症の影響によって町内店舗の減少した集客を取り戻すため、町内において店舗改修を行う者に対し、改修費用の一部を補助することにより、店舗のイメージアップを図り営業継続や集客回復につなげ、商店街の活性化を図る。	R3.4	R3.7	1,154,000	1,150,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆申請件数・金額 3件（50万円、15万4千円、50万円）</li> <li>◆対象者 町内事業者で改修後もその店舗で営業を継続することが確実な者</li> <li>◆補助対象 安全性、耐久性、環境に配慮した店舗の増築・改築・改修に要する費用</li> <li>◆補助金額 改修に要する費用の1/2以内、上限50万円</li> </ul>	申請件数が3件、補助金額が1,154,000円の実績があり、本事業による集客回復や営業継続支援によって、商店街の活性化につながる効果があった。